水土里ネット米沢平野

広報 米沢平野

第77号

令和４年11月30日

「豊穣の湖に感謝」

８月３～４日の記録的な大雨は米沢平野管内でも大変な被害をもたらしました。
被災された組合員の皆様をはじめ、関係者の皆様には心よりお見舞いを申しあげます。

おもな内容

◆令和４年度臨時総代会開催／令和３年度事業報告 …… ２・３
◆令和３年度決算報告／財産目録／貸借対照表総括表 … ４～６
◆令和４年度各種事業発注状況 …… ７
◆シリーズ「農家の声」 …… ８
◆役員実務研修／役職員合同研修会 …… ９
◆災害訓練／収穫感謝祭／米澤米まつり／表彰 …… 10
◆令和４年８月３日～４日発生豪雨災害／
水路管理の除草作業について …… 11
◆伝言板／決算関係書類の公表について／償還完了／
土地原簿の確認について／水窪ダム見学会動画完成 … 12・13
◆シリーズ「管内スポット」／編集後記 …… 14

地　区　の　概　要
地区面積／8,900.0ha 組合員／5,619名

〒992-0012 米沢市金池五丁目9番5号
☎0238(23)0015
ＵＲＬ：https://www.yonezawa-heiya.or.jp
E-mail：yonehei@sanae.or.jp

令和４年度 第１回臨時総代会開催

令和４年９月９日㈮米沢市金池のグランドホクヨウに於いて、多数のご来賓の方々にご臨席を賜り、令和４年度第１回臨時総代会が開催されました。
当日は佐貝理事長挨拶、参議院議員 宮崎雅夫様をはじめ関係機関の方々よりご祝辞を賜った後、令和３年度事業報告及び令和４年度補正予算等が上程され、慎重審議の結果、全議案原案どおり可決されました。

議長　市川幹郎総代

令和三年度事業報告

第一　地区及び組合員の状況

地　積　八、九〇〇・〇ha
組合員　五、六一九人

第二　事業の状況

一　土地改良施設の維持管理状況

本区の主要業務である施設の維持管理については、維持管理計画書に基づき関係法規、定款、諸規程を遵守し、機能維持と適切な保全管理を行い、直接管理している基幹水利施設は、施設の保守点検・整備補修の実施、支線水利施設は、維持管理組合へ管理を委託しており良好に管理がなされている。施設の管理事業は、県営基幹水利施設管理事業の対象施設である水窪ダム、鬼面川頭首工、淞郷堰揚水機場とそれに関連する附帯施設の操作点検業務を県から受託し、新たに創設された水利施設管理強化事業を有効に活用して管理及び整備の強化を図った。

水窪ダム地点の気象及び水利状況は、例年より多い積雪量となった今冬、二月下旬から気温が平年より高く融雪が始まり、間接流域の大小屋頭首工及び羽黒川頭首工から計画的に取水を行い、五月五日に水窪ダムを満水とした。用水調整は、利水調整規程に基づき、五月六日から農業用水の配水を開始している。用水開始後は、梅雨時期の六月、七月と降雨量が平年より少なくダムへの流入量が減少し、ダムの貯水量は平年を下回る厳しい状況となり七月十三日から七月二十五日まで節水対策を講じた。その後、七月下旬からの降雨によりダムの貯水量が回復し、出穂期の用水及びかんがい期終了の九月十日まで安定供給することができた。

施設管理の状況は、四月、五月と西幹線用水路で二件の漏水事故が発生し、土地改良施設突発事故復旧事業(補助)により復旧工事が行われた。翌年一月には東幹線用水路で東北電力の建柱作業による管水路の破損事故が発生し、原因者と復旧方法等について協議し原因者による仮復旧工事が行われた。本復旧については、令和四年度の非かんがい期以降に実施予定である。また、三月十六日に発生した福島県沖地震の影響により、共同施設の西幹線用水路で漏水事故が発生し、国、県、県企業局で復旧方法等について協議を行い、現在は調査が終了し復旧に向け準備がなされている。その他の施設については、良好な管理がなされている。

水窪ダム発電所及び竹森発電所は、節水対策や漏水事故の影響はあったが故障等のトラブルもなく順調に発電がなされ、維持管理経費の軽減に寄与している。

二　土地改良事業の施行状況

(1)基幹水利施設管理事業
・管理費
八一、七三九、七三八円
(2)国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)
・高度化経費
二、一八二、二二〇円
(3)水利施設管理強化事業
・維持管理費
七六、六七九、九五二円
(4)土地改良施設維持管理適正

化事業
・矢野目排水路(四)整備補修工事
（排水路の整備補修）
・関根排水路整備補修工事
（排水路の整備補修）
・上平柳用水路整備補修工事
（目地補修及びゲート更新）
・本堰第二揚水機場整備補修工事
（ポンプ整備及び吐出水路補修）
(5)農業基盤整備促進事業（国事業名：農地耕作条件改善事業）
・第一工区工事
（窪田排水路：底板装工）
・第二工区工事
（実取川排水路：ゲート更新）
(6)農業水路等長寿命化・防災減災事業
・吉島一号用水路他工事
（目地補修及びゲート更新）
(7)農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業経営体育成型）
（計画設計事業）
・浅川地区農地中間管理機構関連農地整備事業計画設計策定業務
（計画設計策定一式）
(8)区単独事業
・亀岡西地区支障木伐採業務
（支障木伐採一式）
・営農管理用水調査業務
（定期流量観測業務一式）

三　事業による受益の状況

(1)事業による地区内の土地の受益状況

事業地区内農家については、国・県営かんがい排水事業を始め各種土地改良事業の実施により、区画の拡大、用排水路の整備、農道の整備、大型機械の導入が進んだため生産性の向上・省力化が図られ、経営の合理化がなされているが、今後の改良を要する点として、未整理地区の解消、素掘り水路の整備が挙げられる。

四　県営事業の進捗状況

(1)農業競争力強化基盤整備事業（水利施設整備事業基幹水利施設整備型）
・黒井堰地区　一〇〇・〇％
(2)農地中間管理機構関連農地整備事業
・亀岡西一期地区　一〇〇・〇％
・亀岡西二期地区　二〇・四％
(3)農業競争力強化基盤整備事業（水利施設整備事業基幹水利施設保全型）
・屋代郷一地区　五一・九％
・米沢一地区　六九・八％
・両堰地区　一〇〇・〇％
・川西東部地区　三二・五％
・淞郷堰地区　二〇・六％
(4)農村地域防災減災事業（ため池整備事業）
・蛭沢地区　一〇〇・〇％
・四ツ釜地区　九四・三％
・間坂地区　八五・七％
(5)農村地域防災減災事業（用排水施設等整備事業）
・大谷地地区　四五・四％

質問する佐藤浩総代

五　二十一世紀土地改良区創造運動の実施

農業農村を取り巻く情勢が著しく変貌する中で、土地改良区が果たす役割と機能を改めて見直し、農業用施設の重要性と多面的機能の啓蒙並びに水土里ネットの趣旨普及を図るため、創造運動に積極的に取り組んだ。

(1)広報「米沢平野」の発行
・令和三年四月、令和三年十一月
(2)水窪ダム環境美化活動の実施
・令和三年九月十四日㈫
参加者六十二名(六団体)
(3)ホームページによる情報の発信等
・土地改良区及び施設の紹介
・水窪ダム用水状況の報告
・各種行事のおしらせ、報告
・広報等の掲載

六　多面的機能支払交付金

六十二活動組織について協定参加又は協定(確認書)締結を行い、環境保全及び農業用施設の整備に努める活動の実施に関し、助言又は技術的な指導をしている。また、施設の長寿命化のための活動により造成された土地改良財産に関し、施工計画並びに実績報告を以て財産譲与契約を締結している。

第三　事務の経過

○会議

総代会　臨時	一回
通常	一回
理事会	六回
監事会	六回
（定期監査二回）	

○各委員会

総務委員会	二回
水利整備委員会	四回
維持管理委員会	二回
未収対策委員会	二回

○その他

指導監査	二回

土地改良法施行規則第二十一条の四第一項第二号の規定に基づき、「土地改良区会計処理に関する業務契約」を締結のうえ税理士事務所による会計指導を受けた。

定款の変更について

第十六条第一項(役員の定数)
・員外理事制度導入により理事数の変更(十五人→十七人)
第十六条第二項(新設)
・員外理事制度導入により項の追加

米沢平野土地改良区役員選挙規程(定款附属書)

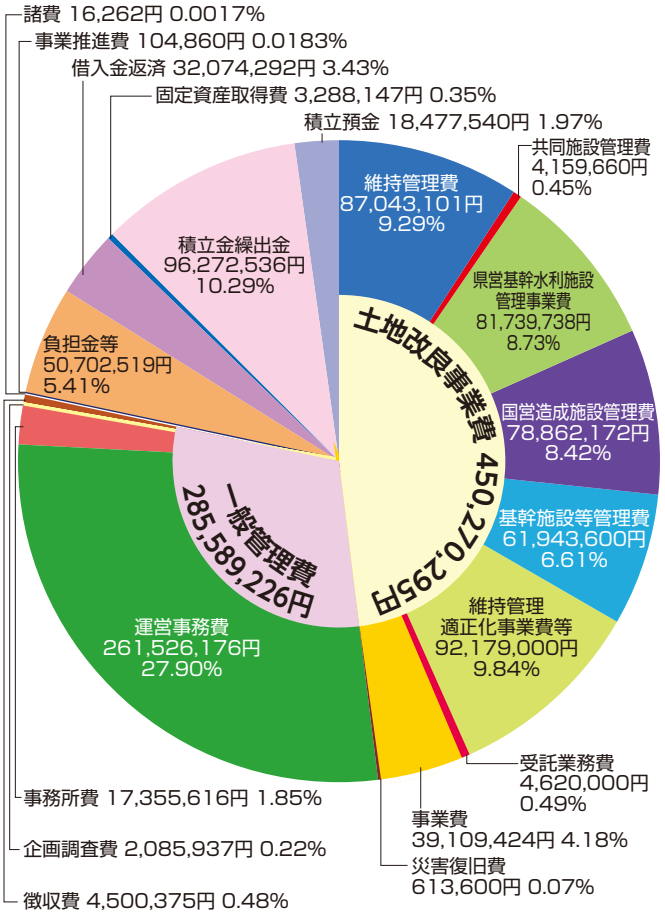
第一条第二項(役員の被選挙権)、第二条第一項及び同条第二項並びに同条第三項(役員の選挙)、第四条第二項(選挙の通知及び公告)、第十二条第三項(投票)、第十五条第三項(候補者の立候補等の届出)、第十九条第一項(無投票の当選)、第二十二条(繰上補充)、第二十三条第一項(当選の確定および役員の就任)、第二十六条第一項(補欠役員の繰上補充)
・字句の訂正及び員外理事制度導入による変更

令和３年度　決　　算

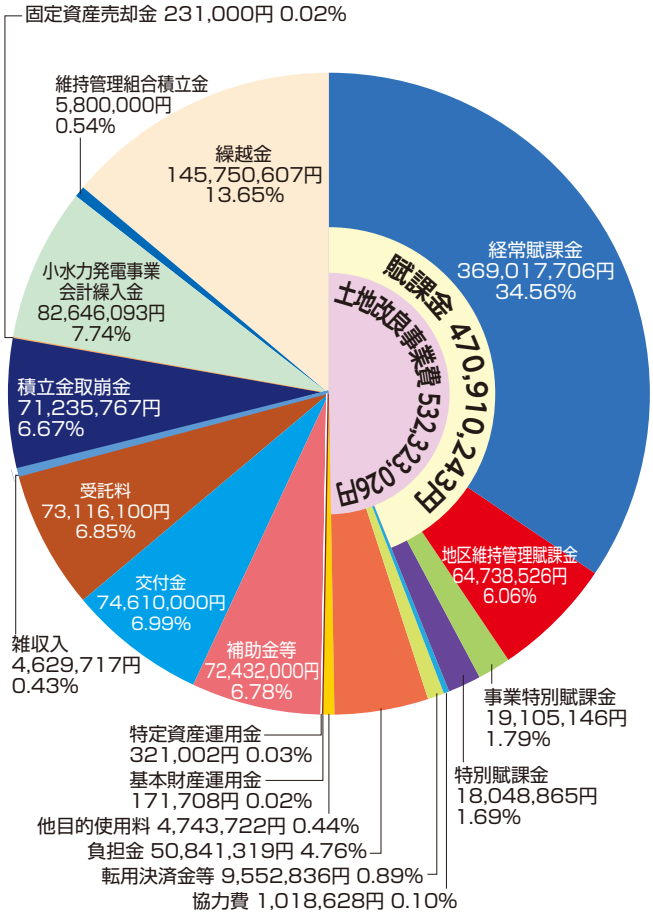
一般会計

収入合計	1,068,010,742円
支出合計	936,674,555円
差引残額	131,336,187円（次年度へ繰越）

支　出



収　入



一般会計決算内訳書

（単位：円）

番号	会計区分	収入	支出	差引残額
1	一般（旧一般会計）	864,225,362	782,016,031	82,209,331
2	水窪ダム等共同施設維持管理費	83,694,118	71,535,276	12,158,842
3	県営基幹水利施設管理事業（米沢平野１）	62,430,309	60,904,005	1,526,304
4	県営基幹水利施設管理事業（米沢平野２）	9,086,682	8,632,613	454,069
5	県営基幹水利施設管理事業（米沢平野３）	26,198,291	25,380,646	817,645
6	国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）	79,944,758	78,892,172	1,052,586
7	県営ほ場整備事業塩井地区	6,318,763	2,965,744	3,353,019
8	農業基盤整備促進事業	10,149,700	10,149,700	0
9	県営ほ場整備事業亀岡西地区	13,905,138	7,863,953	6,041,185
10	県営ほ場整備事業浅川地区	7,333,349	5,905,742	1,427,607
11	県営ほ場整備事業荏高山地区	14,198,253	436,116	13,762,137
12	県営ほ場整備事業千代田地区	8,589,850	56,388	8,533,462
	計（12区分）	1,186,074,573 (1,068,010,742)	1,054,738,386 (936,674,555)	131,336,187 (131,336,187)

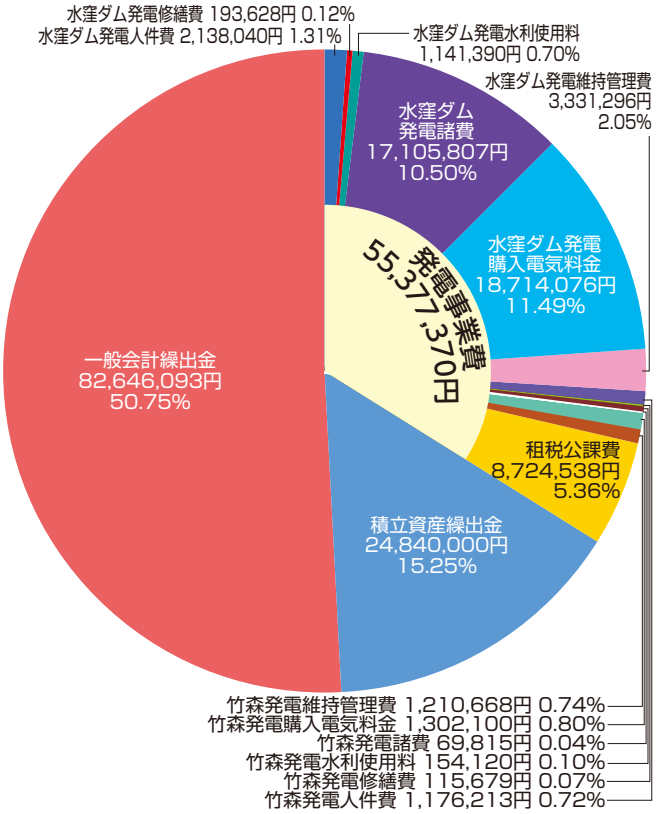
（区分間繰入出除く）

令和３年度　決　　算

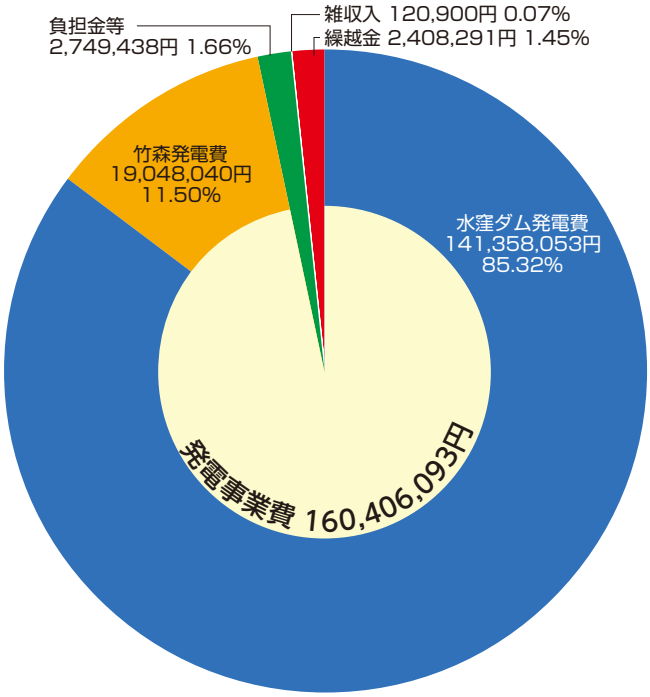
特別会計　小水力発電事業

収入合計	165,684,722円
支出合計	162,863,463円
差引残額	2,821,259円（次年度へ繰越）

支　出



収　入



令和３年度　賦課金収納実績

（単位：金額：円、収納率：%）

項目・地区	１期賦課額	収納額	収納率	未収額
経常賦課金	373,225,059	369,017,706	98.8	4,207,353
維持管理賦課金	65,549,784	64,738,526	98.7	811,258
万世地区	1,437,596	1,436,089	99.8	1,507
梓川地区	2,224,890	2,198,750	98.8	26,140
羽黒川地区	1,466,999	1,449,252	98.7	17,747
片子大堰地区	360,023	355,923	98.8	4,100
山上地区	1,036,455	1,025,963	98.9	10,492
米沢南部地区	2,516,575	2,494,267	99.1	22,308
塩井地区	3,164,175	3,163,947	99.9	228
窪田地区	2,836,682	2,836,682	100.0	0
四ヶ村堰地区	7,325,240	7,325,240	100.0	0
黒井堰地区	2,100,827	2,097,829	99.8	2,998
糠野目地区	1,896,023	1,862,183	98.2	33,840
屋代郷地区	12,767,233	12,220,071	95.7	547,162
淞郷堰地区	8,447,535	8,419,846	99.6	27,689
両堰地区	9,383,882	9,317,610	99.2	66,272
川西東部地区	8,585,649	8,534,874	99.4	50,775
１期合計	438,774,843	433,756,232	98.8	5,018,611

項目・地区	２期賦課額	収納額	収納率	未収額
事業特別賦課金	20,152,708	19,105,146	94.8	1,047,562
屋代郷地区	19,968,806	18,921,244	94.7	1,047,562
桐原地区	183,902	183,902	100.0	0
特別賦課金	18,069,189	18,048,865	99.8	20,324
亀岡西地区	3,819,943	3,819,943	100.0	0
浅川地区	2,212,281	2,212,281	100.0	0
莅高山地区	7,126,195	7,126,195	100.0	0
千代田地区	4,910,770	4,890,446	99.5	20,324
２期合計	38,221,897	37,154,011	97.2	1,067,886
総計	476,996,740	470,910,243	98.7	6,086,497

財　産　目　録（令和４年３月31日現在）

（単位：円）

資　産　の　部		負　債　の　部	
流動資産	**265,328,157**	**流動負債**	**125,084,214**
現金及び預金	176,829,174	未払金	119,088,846
小口現金	200,000	預り金	987,668
普通預金	176,629,174	預り保証金	3,194,000
定期預金	0	未払消費税	1,813,700
短期未収賦課金等	6,086,497	**固定負債**	**655,660,055**
短期未収金	82,412,486	公庫資金等長期借入金	19,234,081
固定資産	**1,966,899,766**	適正化事業拠出金未払金	7,302,000
有形固定資産	224,048,205	総代役員退任慰労引当金	8,774,400
無形固定資産	436,445,322	職員退職給与引当金	189,241,300
その他固定資産	1,306,406,239	維持管理組合引当金	277,210,884
基本財産	510,019,600	地区除外等決済金引当金	90,654,190
特定資産	786,234,392	修繕引当金	63,243,200
その他資産	10,152,247	**負　債　合　計**	**780,744,269**
		正味財産合計	**1,451,483,654**
資　産　合　計	**2,232,227,923**	**負債及び正味財産合計**	**2,232,227,923**

貸借対照表総括表（令和４年３月31日現在）

（単位：円）

科　　目	一般会計	小水力会計	内部取引消去	合計
Ⅰ　資産の部				
1　流動資産	243,407,382	64,566,868	△ 42,646,093	265,328,157
現金及び預金	125,464,050	51,365,124	0	176,829,174
短期未収賦課金等	6,086,497	0	0	6,086,497
短期未収金	111,856,835	13,201,744	△ 42,646,093	82,412,486
2　固定資産	1,770,287,151	196,612,615	0	1,966,899,766
(1)　有形固定資産	223,989,736	58,469	0	224,048,205
所有土地改良施設	215,931,655	0	0	215,931,655
車両運搬具	2,774,453	0	0	2,774,453
工具器具等	5,283,628	58,469	0	5,342,097
(2)　無形固定資産	421,704,376	14,740,946	0	436,445,322
受託土地改良施設使用収益権	421,297,376	14,740,946	0	436,038,322
ソフトウェア	407,000	0	0	407,000
(3)　その他固定資産	1,124,593,039	181,813,200	0	1,306,406,239
基本財産	510,019,600	0	0	510,019,600
特定資産	604,421,192	181,813,200	0	786,234,392
その他資産	10,152,247	0	0	10,152,247
資　産　合　計	**2,013,694,533**	**261,179,483**	**△ 42,646,093**	**2,232,227,923**
Ⅱ　負債の部				
1　流動負債	105,984,698	61,745,609	△ 42,646,093	125,084,214
未払金	100,356,768	61,378,171	△ 42,646,093	119,088,846
預り金	987,668	0	0	987,668
預り保証金	3,194,000	0	0	3,194,000
未払消費税	1,446,262	367,438	0	1,813,700
2　固定負債	592,416,855	63,243,200	0	655,660,055
公庫資金等長期借入金	19,234,081	0	0	19,234,081
適正化事業拠出金未払金	7,302,000	0	0	7,302,000
総代役員退任慰労引当金	8,774,400	0	0	8,774,400
職員退職給与引当金	189,241,300	0	0	189,241,300
維持管理組合引当金	277,210,884	0	0	277,210,884
地区除外等決済金引当金	90,654,190	0	0	90,654,190
修繕引当金	0	63,243,200	0	63,243,200
負　債　合　計	**698,401,553**	**124,988,809**	**△ 42,646,093**	**780,744,269**
Ⅲ　正味財産の部				
1　指定正味財産	0	0	0	0
2　一般正味財産	1,315,292,980	136,190,674	0	1,451,483,654
正味財産合計	**1,315,292,980**	**136,190,674**	**0**	**1,451,483,654**
負債及び正味財産合計	**2,013,694,533**	**261,179,483**	**△ 42,646,093**	**2,232,227,923**

令和４年度　各種事業発注状況

R４.10.24現在

事業名	工事名	工事場所	工事量	工期 着工	工期 完成
農業基盤整備促進事業（国事業名：農地耕作条件改善事業）	令和４年度 米沢平野10地区農地耕作条件改善事業 第１工区工事	米沢市大字長手地内	前小屋用水路（支線） 用水路工　L=301.7m	R4.9.2	R4.12.5
	令和４年度 米沢平野10地区農地耕作条件改善事業 第２工区工事	高畠町大字小其塚地内	窪田排水路（幹線） 排水路底板装工 L=158.0m	R4.9.2	R4.12.5
区単独事業	令和４年度 窪田維持管理組合事務所改修工事	米沢市窪田町窪田地内	トイレ改修工事　１式 事務室改修工事　１式	R4.7.1	R4.9.16

事業名	業務名	業務場所	業務量	工期 着手	工期 完了
県営基幹水利施設管理事業	令和４年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム管理施設点検整備業務	米沢市大字三沢地内　他	通信設備保守点検　１式	R4.4.1	R4.8.1
	令和４年度 県営基幹水利施設管理事業 共同管理施設水窪ダムゲート他設備点検業務	米沢市大字三沢地内　他	ゲート他点検整備　１式	R4.4.1	R4.9.30
	令和４年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム管理事務所内管理業務	米沢市大字三沢地内	管理業務　１式	R4.4.1	R5.3.31
	令和４年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム堆砂測量横断基標増設及び測量業務	米沢市大字三沢地内　他	横断基標増設　１式 堆砂測量　１式	R4.5.23	R5.1.31
	令和４年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム等除草業務	米沢市大字三沢地内　他	草刈面積　A＝22,930㎡	R4.6.16	R4.9.20
水利施設管理強化事業	令和４年度 水利施設管理強化事業 通信設備保守点検業務	米沢市、高畠町地内	通信設備保守点検　１式	R4.4.1	R4.8.1
	令和４年度 水利施設管理強化事業 施設ゲート設備等点検業務	米沢市、高畠町地内	ゲート他点検整備　１式	R4.4.1	R4.10.31
	令和４年度 水利施設管理強化事業 基幹施設用水路除草業務	米沢市大字舘山地内　他	草刈面積　A＝71,163㎡	R4.6.16	R4.9.20
農村地域防災減災事業（用排水施設等整備事業）調査計画事業	令和４年度 柏木目地区農村地域防災減災事業 （用排水施設等整備事業）実施計画策定業務	高畠町大字柏木目地内　他	実施設計策定業務　１式	R4.5.23	R5.3.1
低コスト・高付加価値化基盤整備事業	令和４年度 亀岡西２期地区低コスト・高付加価値化 基盤整備事業換地業務	高畠町大字露藤地内　他	換地業務　１式	R4.8.3	R5.3.1
	令和４年度 浅川地区低コスト・高付加価値化基盤整備 事業換地業務	米沢市大字浅川地内	換地業務　１式	R4.8.3	R5.3.1
区単独調査業務	令和４年度 亀岡西地区支障木伐採業務	高畠町大字露藤地内　他	支障木伐採　１式	R4.4.1	R4.7.4
	令和４年度 営農管理用水調査業務	米沢市、南陽市、 高畠町、川西町地内	定期流量観測業務　１式	R4.4.1	R4.10.31

農家の声 No.24

シリーズ「農家の声」第二十四回目は、寒河江秀明さんと晴希さん親子をご紹介します。

寒河江家は三百五十年続く農家で、現在は主に稲作と畜産（米沢牛の肥育）をしておられます。今春から加わった晴希さんの持つ知識と行動力は自分には出来ないと秀明さんは話されます。親子で協力しながら一生懸命に農業に取り組むお二人にこれからの農業についてお話しを伺いました。

寒河江秀明さんと晴希さんのプロフィール

秀明さんは農業高校から農業短大に進学し、農業について勉強された後、会社勤務を経て二十六歳の時に自家就農し、今年で二十三年になられました。

晴希さんは高校進学時に両親に最終的に家に帰ってきて農家を継ぐことを話したうえで、米沢興譲館高校に進学し、その後明治大学農学部食料環境政策学科で農業の経営や経済について勉強され、今春卒業後は川西町に戻り自家就農されています。

写真　右側　父の寒河江秀明さん
　　左側　息子の晴希さん

現在の経営規模及び内容について教えてください

秀 私と息子が主となって、主食米と飼料米を合わせて十四ヘクタール、米沢牛四十五頭の肥育をしています。また、父と母が畑三十アールにアスパラガスを露地栽培しています。

米の品種は主食用が「はえぬき」、「つや姫」、「雪若丸」、飼料米は専用品種の「ふくひびき」を作っています。飼料米の半分は業者に出して、残りの半分は家の牛の餌として玄米にします。毎日給食用の釜のようなもので玄米を五十キロ程炊いて牛の飼料と独自配合でミックスして食べさせています。このようなことは珍しいと思います。私は牛も生き物なので玄米に熱を加えて柔らかくして与えていますが、手間がかかることなので他の農家さんはしていないのではないでしょうか。

栄養価のある玄米を与えると肉質がだいぶ変わり美味しくなるそうです

晴希さんに対する期待について

秀 親としてのやり方や思いもありますが、一緒に働いていくうちに考え方もやり方も段々と変わっていくと思います。仕事は分担せず、息子が早く自立できるように全ての仕事を一緒にやっています。息子の意見も聞いて二人で勉強しながら一緒にやっていきたいと思っています。

以前七十代の父親と二人でやっていた時に比べ当然即戦力として大きく、若いだけに覚えも早いし新しい事を考えるし、新しいものを使える。情報発信することについては、ユーチューブやインスタグラムなどで情報発信しています。そういうことは私らはできない。そういうやり方もあるんだなと感心しています。

晴 私は大学で論文を書く時に情報収集のために「川西町、米沢牛」とか「山形、お米」などで検索して調べてもあまり情報が載っていなかったことで、必要な時に情報が得られないことに疑問を感じました。

故郷に帰って農業をやるうえで、自分たちがやっていることを発信しないといけないと思ったのでユーチューブやインスタグラムなどで米沢牛や農家の魅力、こんなところが楽しいということを発信していこうと思っています。

晴希さんの新たな取り組みについて

晴 今年収穫するお米「はえぬき」の輸出を計画しています。国の輸出を統括する機関「ジェトロ（日本貿易振興機構）」から初めて輸出する人達向けの支援を受け、輸出先と繋げていただきました。「ジェトロ」とオンラインで説明会や打合せをして、今回の量は少ないですが「マカオ」、「香港」、「シンガポール」の三カ国にトライアル輸出できることになりました。

私は地元と農業が好きで帰ってきたので、帰ってきたからには自分のやりたいことや思い描くことに向けて、父に学びながら一歩ずつ農業をやっていきたいと思っています。

農業の問題点について

秀 問題があり過ぎる。うちは後継者がいますが、時代の流れもあり後継者不足の問題があります。経営が上向きになって、後継者に明るい未来を見せてあげたいがどうしたらいいのか…。米も牛も下向き、コロナ、円安、肥料や資材の高騰、八月の水害等。明るい話題を見つけたいと思っていますが、自分で何かやることで明るい未来を見つける息子から勉強させてもらっています。

晴希さんから農業への取り組みや新規就農される人へアドバイスをお願いします

晴 農業は新規参入の壁が大きいです。自家は農家なので設備もあり、私は後継者なので仕事を教わることもできて入り易いですが、受け身の状態で一から農業をやりたいとなると結構厳しいと思います。自分から積極的に情報収集したり、就農したい分野の農家に話を聞きに行ったり、公所の研修等を活かして自分の知識を深めるとよいと思います。今までの常識に囚われないような農業の参入の仕方が多くなっており、別の業種からも参入が増えてきています。生産者以外でも生産先、販売、流通先に参入することも農業に参画することになるのでいろんな選択肢が持てると思います。

Instagram：harusg.official
Twitter：@harusg_official
Facebook：harusg_agri
Tiktok：harusg.official

YouTube
Haruki Sagae/350年続く農家の一人息子

山形県川西町で江戸時代から続く農家の一人息子。
350年続く歴史と伝統を紡ぎます。

山形県川西町で農業中心に活動中。
普段の活動をSNS発信中📷
『米沢牛』と『ブランド米』育ててます！

役員実務研修

令和４年６月３日㈮役員実務研修を行いました。

今年度は、日頃より大変お世話になっている山形県置賜総合支庁産業経済部の嵐田農村計画課長を講師にお迎えし､｢土地改良事業の実施について｣をテーマにご講演いただきました。

現地研修では、①四ツ釜地区～②亀岡西２期地区～③柏木目地区～④蛭沢地区～⑤浅川地区(車中から見学)の５ヶ所を巡り参加者全員事務局の説明に熱心に耳を傾けておられました。

置賜総合支庁
嵐田農村計画課長

研修風景(中央管理所)

研修風景
(①四ツ釜地区　四ツ釜ため池)

研修風景(②亀岡西２期地区)

研修風景
(③柏木目地区　柏木目排水路)

研修風景(④蛭沢地区　蛭沢ため池)

＊＊

役職員合同研修会

江口益美副理事長

水利整備課維持管理係
竹田弘樹技師

水利整備課事業係
髙橋泰之技師

研修風景

令和４年８月５日㈮グランドホクヨウにおいて、第14回役職員合同研修会を行いました。

当研修会は役職員の資質向上を目的としています。今年においてもコロナウイルス感染症が蔓延しており、県内でも感染拡大傾向のある中で充分注意しながらの開催となりました。

今年は江口副理事長から｢塩井地区ほ場整備事業について｣と題し、塩井維持管理組合長を務められていた当時に地元塩井地区において事業に取り組むきっかけとなったことや事業を進める際にあった出来事等を発表していただきました。大変ご苦労が絶えなかったようでしたが、完成してからの組合員の方々の喜びと効果は大変大きなものとなったようです。

続いて、水利整備課維持管理係の竹田技師からは｢土地改良施設維持管理適正化事業について｣、次に水利整備課事業係の髙橋技師からは｢農地耕作条件改善事業から農業水路等長寿命化・防災減災事業へ｣と題した発表がありました。毎日の業務で携わっている仕事内容が分かり易く纏められた内容になっており、また失敗談も交えてあったので大変勉強になりました。

最後に｢職場のパワハラ対策シリーズ　第３巻　パワハラと指導の違いを学ぶ｣についてのＤＶＤを上映いたしました。

万が一に備えて　災害訓練

令和４年10月14日㈮　水窪ダム災害訓練実施

刈安川沿いの国道13号線でタンクローリー車の横転事故が発生し、積載していた燃料（油）が流出、ダム湖への流入が懸念されるという想定のもと行われました。

当土地改良区と関係機関は、水窪ダムにおける災害等の緊急時において、迅速かつ適切な対応ができるよう、毎年災害訓練を実施しています。

今年はメディア取材が入り、ニュースに取り上げられました。

現地本部会議

調査復旧班打合せ

東西分水工にオイルフェンス設置

管理艇にオイルフェンス積込

ダム取水塔にオイルフェンス設置

収 穫 感 謝 祭

令和４年10月24日㈪水窪ダム収穫感謝祭の神事を執り行いました。

昨冬は例年より多い積雪量となり、２月下旬頃から平年より高い気温が続いた影響で融雪が早まりダム湖への流入も増え始め、計画的にダムの水位を調整しながら５月６日に満水を迎えています。その後、用水開始後の降雨不足や６月の低温、８月の豪雨による水害や日照不足など、稲作への影響が心配されましたが、無事に稔りの秋を迎えることができ、また各維持管理組合や組合員のおかげを持ちまして９月10日にかんがい用水を終了しています。

水窪ダムにてご祈祷

第34回「米澤米まつり」へ参加

21世紀創造運動～PR活動～

令和４年10月29日㈯21世紀土地改良区創造運動の一環として、「米澤米まつり」に参加いたしました。

水窪ダムパンフレット及びダムカード等の配布、アンケートを実施し、今年も大変好評を得ている子供を対象とした水ヨーヨー釣りを企画し水に親しんでもらい、水の大切さや土地改良区の役割、活動について幅広い世代の地域の方々にPRすることができました。

一般の方々にさらに広く知っていただけるよう、PR活動を続けていきたいと思います。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

表　彰

令和４年10月31日㈪第41回山形県土地改良大会が山形テルサで開催され、山形県土地改良事業団体連合会会長より土地改良事業の重要性を深く認識し多年にわたりその促進に尽力された功績に対し、当土地改良区より中川誠一郎理事、仁科葉子業務主査、江口誠維持管理係長の３名が表彰状を授与されました。

また、吉村美栄子山形県知事より多年にわたり土地改良事業の推進に努め農業の発展に貢献された功績に対し、当土地改良区の小林一人事務局長が感謝状を授与されました。

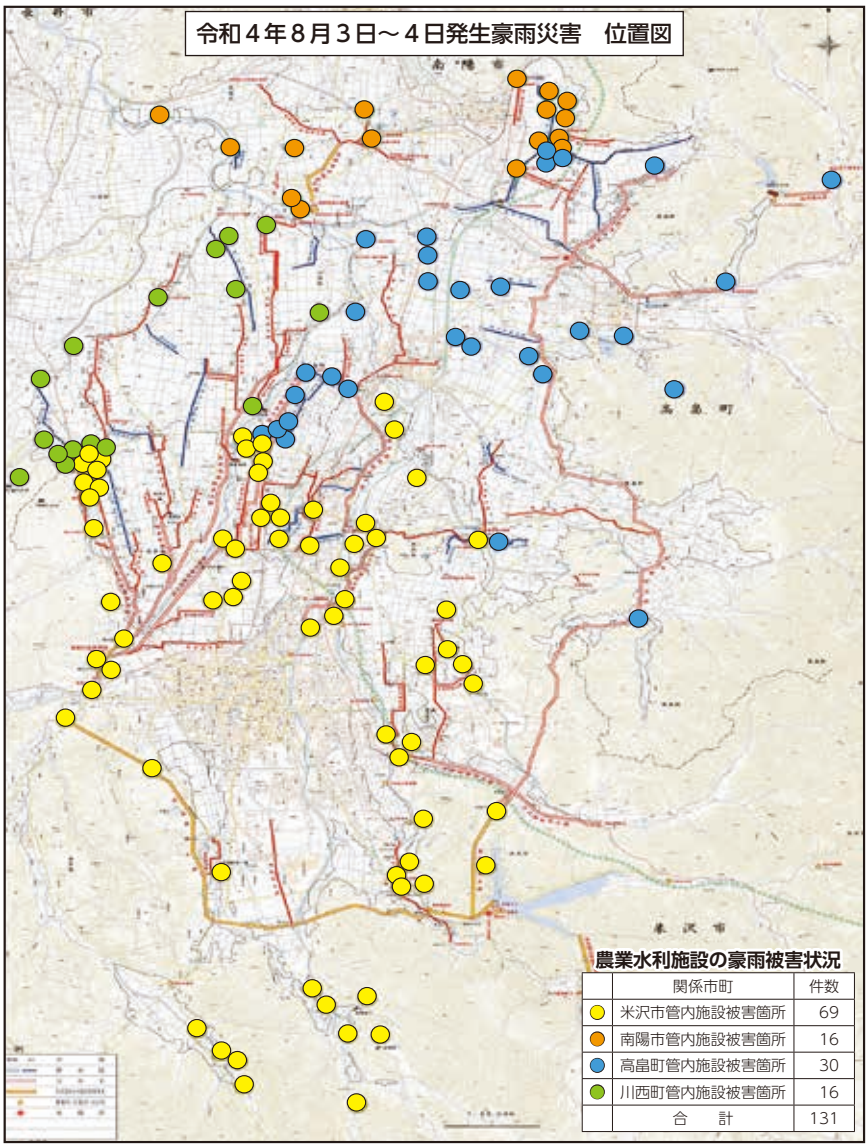
おめでとうございます

仁科　葉子 業務主査　中川誠一郎 理事　小林　一人 事務局長　江口　誠 維持管理係長

令和４年８月３日～４日発生豪雨災害

令和４年８月３日午前８時頃から降り始めた雨は、昼過ぎから雨脚が強まり時間雨量10㎜を超える状況となりました。午後７時には当土地改良区が管理する水管理システムの雨量観測所で時間雨量52㎜を観測、その後管内の関係市町である米沢市、南陽市、高畠町、川西町には午後７時15分に大雨特別警報が発令されるなど４日未明まで大雨が続き、３日午前８時からの24時間降水量は最大で281㎜を観測し記録的な大雨となり、まさに気象庁が呼び掛ける「今までに経験したことのない大雨」そのものとなりました。

当土地改良区においては、大雨など気象等に関する情報の収集や提供により事前の用水停止や調整を実施しています。また、佐貝理事長を本部長とする災害対策本部をいち早く設置し、管内各施設の点検及び状況を確認しています。この度の豪雨では、管内全域で災害が発生しており、被災した施設の復旧については実態を踏まえつつ、各維持管理組合及び関係機関との調整、迅速且つ的確な復旧の検討を行い、災害復旧事業等を最大限活用した復旧に取り組んで参ります。



農業水利施設の豪雨被害状況

	関係市町	件数
●	米沢市管内施設被害箇所	69
●	南陽市管内施設被害箇所	16
●	高畠町管内施設被害箇所	30
●	川西町管内施設被害箇所	16
	合　計	131

主な被災状況

排水路溝畔の洗掘状況

用水路の崩壊状況

揚水機の浸水状況（－－線まで浸水）

頭首工ラバー損傷（空気漏れ）

水路管理の除草作業について

この度の豪雨により、水路溝畔の崩落や流出被害が多発しています。除草剤散布により雑草の根まで枯らしてしまうことで地盤がもろくなると、水路溝畔の崩落や流出の発生するリスクが高まります。

水路の溝畔や水田の畦畔管理に除草作業は欠かせませんが、刈払機等による草刈り作業には多大な労力がかかります。除草作業の労力軽減には除草剤の散布が不可欠です。

しかし、散布する除草剤の種類や濃度、回数によっては、自然のクランドカバーである雑草の根まで枯らしてしまいます。水路の溝畔等への除草剤散布については、雑草の根を残し、地盤をもろくしないよう、根まで枯らしづらい除草剤の使用、適正な回数等により水路の管理をお願いいたします。

水路溝畔の崩落状況

伝言板

賦課金等の各支払いは「コンビニでの納付が可能」となっておりますので、下記までお問い合わせください。
財務課賦課徴収係　TEL 0238-23-0015

土地改良区の賦課金は、各施設の維持管理費や各事業の償還金に充当する重要な運営費です。賦課金を滞納されますと、土地改良区の運営に支障を来し、また、組合員間に不公平が生じてしまいますので、まだお済みでない方は、早期に納入願います。

☆滞納処分（財産差押）の実施

賦課金の滞納は土地改良法に基づき、地方税の滞納処分の例に依り県知事の認可を受けて理事が処分執行することになります。

滞納者には電話連絡・戸別訪問を行いながら納入の督励をしておりますが、それでも難しい場合は、財産の差押に踏み切っております。

納付のご相談は土地改良区事務所にて随時対応しておりますので、ご相談ください。

届出がなければ賦課台帳は変更されませんのでご注意ください!!

こんな時は必ず届出をお願いします！

◆組合員の資格等に変更があったとき（組合員資格得喪通知書提出）

公共機関（市町、農業委員会、法務局等）及び農協等の手続きだけでは、土地改良区の組合員名簿及び土地台帳等は変更されません。移動がありましたら、速やかに届出してください。

◎農地の移動（売買、賃貸借、交換等）　◎農業者年金受給等による経営移譲
◎死亡または生前一括贈与による名義変更　◎住所の変更

滞納賦課金は新資格者が負担

農地の移動（売買等）において、その土地に滞納賦課金がある場合、土地改良法の規定により、新資格者に滞納賦課金が承継され支払わなければならなくなりますのでご注意ください。

◆農地を転用するとき（地区除外申請書、農地転用等の通知書及び意見書交付願提出）

◎公共買収による転用（道路、水路）　◎田から宅地等への転用
※上記の場合、決済金の納入が必要です。

決済金とは？

※農地転用や公共事業による買収で、地区除外される場合は『決済金』納付が必要となります。
『決済金』徴収の趣旨は、残存農地が将来過重負担にならないように土地改良法第42条及び地区除外処理規程により、事業負担金及び長期負債借入金ならびに施設の維持管理費等の負担額を一時払いをもって決済していただくものです。
決済金が未納の場合は賦課金が引き続き賦課されますので、必ず届出及び納付してくださるようお願いします。

◆土地改良施設等を使用したいとき（他目的使用申請書提出）

◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流　◎土地改良施設用地を出入り口等他目的に使用

◆自動口座振替（賦課金自動継続口座振替依頼書提出）

◎賦課金口座振替依頼、振替口座の変更
※届出用紙は改良区に設置しているほか、ホームページよりダウンロードできます。また、ご希望により郵送いたしますので財務課賦課徴収係へご連絡願います。

■決算関係書類の公表について

土地改良法第29条の２第４項並びに土地改良法施行規則第25条の４第１項第１号の規定により、決算関係書類を公表しています。ご希望の方は、閲覧申請書に必要事項をご記入・押印いただきますと、閲覧することが出来ます。

閲覧場所　　米沢平野土地改良区事務所
閲覧時間　　午前８時30分から午後５時00分（土日祝日を除く）

■償　還　完　了

関係組合員の皆様には厳しい農業情勢が続く中、長年にわたりご理解とご協力を賜り心より感謝申しあげます。

令和３年度をもちまして下記２地区の事業費償還が完済となりました。誠にありがとうございました。

○桐原地区県営農業競争力強化基盤整備事業
○山上地区県営農業競争力強化基盤整備事業

■土地原簿の確認について

組合員の皆様が所有または耕作している土地の所在地、地目、地積、賦課種目を確認することができますので、必要な方は申請してください。

申請については、米沢平野土地改良区事務所の窓口または当土地改良区のホームページに申請書がありますので、印鑑、身分証明書を当土地改良区事務所にご持参のうえ申請してください。なお、組合員本人以外の方が申請する場合、委任状が必要になります。

小学生を対象とした水窪ダム見学会の動画ができました！♪♪♪

米沢平野土地改良区のホームページからYouTube（ユーチューブ）の動画を見ることができます。

子供達が目を輝かせながら学ぶ姿を是非ご覧ください。

一日も早くコロナが終息して、このような見学会ができるようになることを切に願っております。

山形県米沢市の水窪ダム映像制作紹介
（小学生向け社会科見学）

YouTubeより

米沢平野管内スポット

～スローガンは「共に栄える」～

『認定農業生産法人 共栄ネット株式会社』

今年も稔りの秋を迎え置賜では多くの農家さんが稲刈りの真っ最中。山形県の銘柄米は全国的に認知度が高く、とても美味しいと評判も上々です。新米の炊き立てご飯を口に頬張るとその美味しさに自然と顔も心もほころんでしまいます。

今回は農作業の受託をして今年で十期目になる川西町大字堀金の「認定農業生産法人　共栄ネット株式会社」をご紹介いたします。代表の井上文典さんにお話を伺いました。

認定農業生産法人
共栄ネット株式会社
代表　井上　文典さん

■共栄ネット㈱設立のきっかけについて

私の自家は米穀集荷業を営む㈱井上商店で、米沢商業高等学校を卒業後、自家の仕事に就いておりましたが、貸していた田が借り手の都合で戻ってきたことで、三十歳頃から米穀集荷業、コンビニ等を経営する傍ら米作りをしています。

十年前に㈱井上商店に米を出している農家さんが急に亡くなり、引き継ぐ人がいない九ヘクタールの農地を耕作するため、自治会の私と年の近い人に声をかけて、三名で株式会社を設立するに至り、農業生産法人をはじめました。

■業務内容について

最初は私個人の分二・五ヘクタールも作業委託して約九ヘクタールからスタートしました。現在は私個人の分九ヘクタールの他に十七ヘクタールを受託して合計で二十六ヘクタールです。おおかた主食米ですが、水の便が悪いため稲が作りづらい場所では豆を六十アール（六反）作り、転作については備蓄米と飼料米を作っています。

■共栄ネット㈱のあゆみ

農業は設備投資が大変掛かります。初年度は育苗ハウス二棟、中古コンバイン、新車五十三馬力のトラクターを買い揃えて、六条の田植え機を借り、乾燥は外注をして当初の費用は極力押さえました。二年目でようやく短期の利益が出るようになり、四期目終わりで通期の利益が出るようになりました。その間には三期終わりでやっと新しい田植え機を購入することができ、五期終わりには国の「平成三十年産地パワーアップ事業」の助成を受けて五十ヘクタール規模の乾燥機を購入しました。

50ha規模の乾燥施設

■お米の品種は何ですか

米はヒメノモチ、つや姫、雪若丸、ひとめぼれ、ササニシキ、コシヒカリ、あきたこまち、ゆめあずさ（業務用）、山形二十二号（飼料米）の九種類を作っています。ササニシキは寿司屋から需要があるため共栄ネットで作り㈱井上商店で販売しています。

収穫物は㈱井上商店を通して全集連（全国主食集荷協同組合連合会）に出荷し、また井上商店を仲介して関東に卸し、井上商店で精米して売ることの三経路で販売します。㈱井上商店とタイアップしている関係です。稲作に特化しており、欲しいと言われた品種は作付しています。

■法人としての課題について

現在、年間雇用の社員が一名おります。農家出身で農業のことは何でも分かる人なので今の人材がいるうちに若い人を雇用していろいろ仕事を覚えてもらいたいと思っています。

現在は機械も良くなっているし、就業体制を整えるためにフレックスタイム制のような形にしたら良いのではないかとも考えています。

経営としては稲作だけで成立していますが、冬期間の農作業はしていないため、やむを得ず年間雇用の社員には雪下ろしや㈱井上商店の配送をしてもらっています。会社は安定して年間雇用できる人を増やして育てることで成り立つものと考えています。これから人材を育てるため、また規模を拡大させるためにも冬期の農作業についていろいろ模索しているところです。

今は私と社員一名で作業が手一杯で余裕がありませんが、息子が育ってきているので今後に期待しているところです。

■「共栄ネット㈱」さんのPRをお願いします

当社の社名は「農業関係の皆さんが共に栄えていくようなネットワーク」という意味を込めています。

農業はまだまだ捨てたもんじゃない。上手くやれば採算ベースが取れます。未来明るい農業を一緒に目指しましょう。

編集後記

編集にあたり、ご協力いただいた皆様にお礼申しあげます。

今年度は六月、八月の二回の豪雨により管内の施設に一三一箇所の被害があり、各行政に支援を要請して来年度の作付けに支障が出ないよう復旧作業に取り組んでいます。また、豪雨の影響により水稲の作況指数が九七のやや不良となり、稲作農家として残念な作柄となりました。

来年度は、災害のない稔り多い年になりますようにと祈りたいものです。

終わりに、今号に関するご意見・ご感想、次号に向けての情報等をお待ちしておりますので是非お寄せください。

（編集委員　情野市孫）

◆発行日／令和四年十一月三十日　◆編集／米沢平野土地改良区　〒九九二―〇〇一二　米沢市金池五丁目九番五号　☎〇二三八―二三―〇〇一五　◆印刷／株式会社　川島印刷

この印刷物は大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。
UD FONT